明科いまち通信

明科支所・明科公民館だより

安曇野市明科中川手 6824 番地 1

明科支所:62-3001、明科公民館:62-4605

平成26年12月18日 発行

今月の区のご紹介は、

No.19



Ca.

潮区長 岩垂 直次

潮区には、JRの廃線敷があり年間多くの観光客が訪れます。その廃線敷の横には、雷山(かんだちやま)がありますが、ここはものの十数年間、山の手入れが行われなかったため、立ち枯れ等で荒廃した場所となりました。さらに、地形的にも地すべり地帯となっているため、こうした状況を改善する必要がありました。そこで潮区では、健全な森林をつくって昔の里山を取り戻すために、山林所有者の皆さんから理解・協力を得ることから始めました。そしてその承諾を得る事ができ、ついに今年度より伐採作業に取り掛かることができました。この作業を進め、より健全な森林を作って、廃線敷を訪れる観光客の皆さんに立派な雷山を見ていただきながら、安心して廃線敷ウォーキングを楽しんでいただきたいと思います。なお、この事業は、長野県が導入した森林づくり県民税を利用した「みんなで支える里山整備事業」を活用しています。

潮区では今年度朗報があり、宝くじの収益金を活用した(公財)長野県市町村振興協会の「地域活動助成事業」が採択となり、コミュニティ活動に必要な備品の整備を行うことができました。それにより、資料作成や会議等が円滑にできるようになり、また暖房機も整備できたことから、公民館がより一層コミュニティ活動の拠点となることができました。冬には、クリスマス会やお正月の行事等が控えておりますので、広報回覧して区民の皆さんに周知し、更なる参加者を増やして、人と人との交流の輪を広げていきたいと思います。







「地域活動助成事業」で整備した備品

くろうか

五カ用水ウォーキング

明科いいまちつくろうかい!!では 11 月8日、 五カ用水の歴史勉強を主とした五カ用水ウォーキ ングを開催しました。応募した約 50 名の参加者は 小春日和の中、塩川原公民館付近では紅く色づいた 桜の葉の下を歩き、押野八幡宮付近では、北アルプ スの峰々の初雪を眺めながら五カ用水縁を歩きま した。参加者からは「コミュ ニケーションをとりながら 歴史勉強ができてとても 有意義だった」と話して くれました。

12 月「いいまちサロン」ご案内 12月はクリスマス音楽会です! 日 時:12月24日(水)午前10時~12時 場 所:明科公民館講堂 参加費: 500円(紅茶、手作りパウンドケーキ) 内容: 手回しオルゴールシンガー 臼井則孔(うすいのりこ)さん による演奏会 カード式手回しオルゴールで歌うという 世界でただひとり独自の演奏スタイルです。 ぜひお越しください。

明科ハハまち通信

ホームページ開設!!



ついに、明科を紹介するためのホームページが、明科いいまちつくろう かい!!によって作成されました。明科14区の紹介や、観光する方へ向け たウォーキングコースの紹介、フォトギャラリーも見どころです。また、 今まで紙面で発行してきたこの「明科いいまち通信」も、電子データとな って初回からご覧いただけます。

タイムリーな出来事を随時掲載していきますので、ぜひ一度検索してみ てください。

明科いいまち通信

「明科いいまち通信」で検索!!

来をきっ

昨今では光城山

2 m

ます

http://akashina.net/

うことです。 史のある行事

 \mathcal{O}

住民が

る限りは続け

中学生から人権意識の贈り物紹介

平成18年に明科中学校生徒会では、市内の小中学校に **先駆けて自分たちですばらしい宝物を作ってくれました。** それが、ここで紹介する「明科中学校人権憲章」です。 生徒たちの家庭生活や学校生活、生徒自身の目線で考え、 自分たちを振り返って作り上げました。

旧明科町民憲章が土台となり明科に根づく力を血や 肉にしていこうとする明科中学生の心意気は、今でも 色褪せないばかりか、これからも輝きを増していくもの でしょう。

≪第1条≫「私たちは、どのような時もお互いに平等で あり、安心して学校生活を送っていく権利が保障され なければならない。」

≪第2条≫「私たちは、どのような時もお互いのことを 認め合い、励まし合わねばならない。」

≪第3条≫「私たちは、差別、からかい、悪口、陰口 などのいじめにつながる行為を行ってはならないし、 許してはならない。」

≪第4条≫「私たちは、いじめにつながる行為を受けたら、 助けを求めなければならない。」

≪第5条≫「私たちは、みんなの笑顔を想い、みんなの 笑顔のために行動しなければならない。」

☆詳しい内容は、明科公民館ホールに掲示しております。

荻原ソフトボールクラス3冠達成! 地域の話題

5月から17チームで始まった明科地域ソフトボールナイターリーグ戦と地域体育協会 長旗争奪トーナメント大会、それとシニアソフトボールリーグ戦の全てで、荻原ソフト ボールクラブが優勝し今年の大会が終了。このほど表彰式が行われました。 大会結果は次のとおりです。

		Aリーク゛	地区体協旗争奪トーナメント大会	シニアソフトホ゛ールナイターリーク゛
	優勝	荻原ソフトボールクラブ	荻原ソフトボールクラブ	荻原ソフトボールクラブ
	準優勝	光	上押野ソフトボールクラブ	
	第3位	上押野ソフトボールクラブ		
		Bリーグ		
	優勝	上押野球友		
	準優勝	塩川原区		

ナイターバレーリーグ戦最終結果

優勝 荻原

第3位 町地区公民館

準優勝 大足・明科第3連合



優勝した荻原ソフトボールクラブの皆さん

天災がない年になればいしい年(ひつじ年)は



増えて 御宝田 最近は道路整備に 天平の森が 9 数秒後にこの矢ノ沢で「バ \mathcal{O} 3 3. 、ます。 「白鳥さんと初日 日の へも簡単に登 とともに り数年間は「天平の森 そこで見る する長峰 が

·集落の 願するもの との境の二ツ石峰付近へ太陽が顔を出す 地域住民が全員でそろって初日の出を拝 (明治以降) ている年初め 万歳三唱と氏神様の山の神社、 江戸時代元禄年間より3 (現在は大足区に属 へそれぞれ向か 0年以上 に東の 伊勢神 地区長 をし 神には 地 災 を



地域の防災力向上を目指した防災学習会



長野県犀川砂防事務所による「地域で土砂災害に備える集い」が 11 月 30 日、明科公民館講堂で開催されました。この集いには、区長・自主防災会長を始め関係する役員や一般の方、約 130 人が集まりました。

冒頭では、土砂災害防止施設である蜂ヶ沢砂防公園の維持管理をしている荻原区が、その長年の維持管理活動が認められ、長野県治水砂防協会犀川支部長表彰を受けました。荻原区長の山﨑暉展さんは謝辞の中で「最近では、参加してくれる方が減少気味ではありますが、この表彰を期に、また一丸となって一所懸命取り組んでいきたいと思います。」と述べられました。

県担当者による防災の講話後、各区ごとに分かれ地元の危険個所を調べるワークショップを 実施しました。自宅や主要施設を地図上に落とし、土砂崩れが起きた場合にどのあたりまで被 害が出るのかなどを確認しました。ある区では、土砂災害区域内に指定避難場所があることに 気付き、指定変更を考え直す良い機会にもなりました。

明科庁舎正面の出入り口では、土石流実験装置を使い、砂防ダムのはたらきについて学びました。ダムなしの土石流は、家などあらゆるものを巻き込み倒壊していきましたが、堰堤を取り付けたものはその土石流が軽減されました。いかに砂防ダムが重要なものかを確認できました。

近年日本各地では、大雨土石流災害、台風災害、噴火災害、地震災害と経験の無い予期せぬ 異常気象な災害が発生しています。そのことから各区では区長・自主防災会長が先頭となり区 民を巻き込んで、より一層危険個所や防災に対する知識を深め備えなくてはいけません。今回 の学習会はそれを真剣に考える絶好の機会で、特に土石流災害による家屋流失などのメカニズ ムを模型で体験したことにより、各地域の防災を意識させる大変有意義な学習会でした。



荻原区表彰



各区ごと危険個所確認

模型による土砂災害





明科いいまち通信は、新しい明科支所と明科公民館の出来事やお知らせのたよりです。 これからも定期的に皆さんにお届けします。